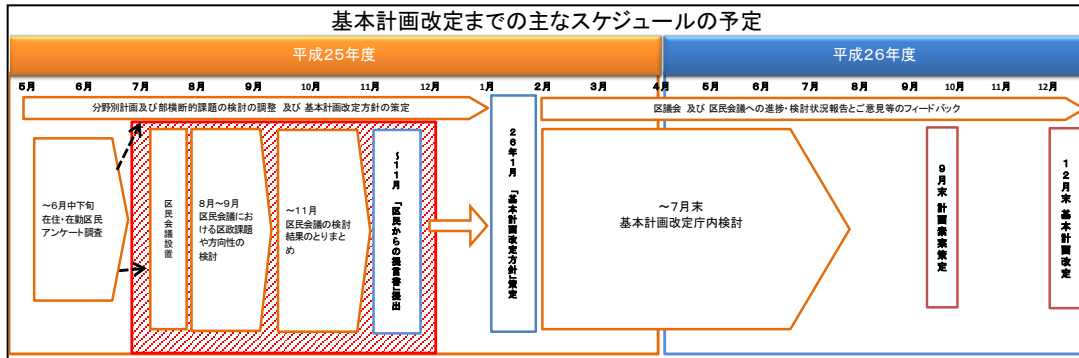


1 会議の位置付け

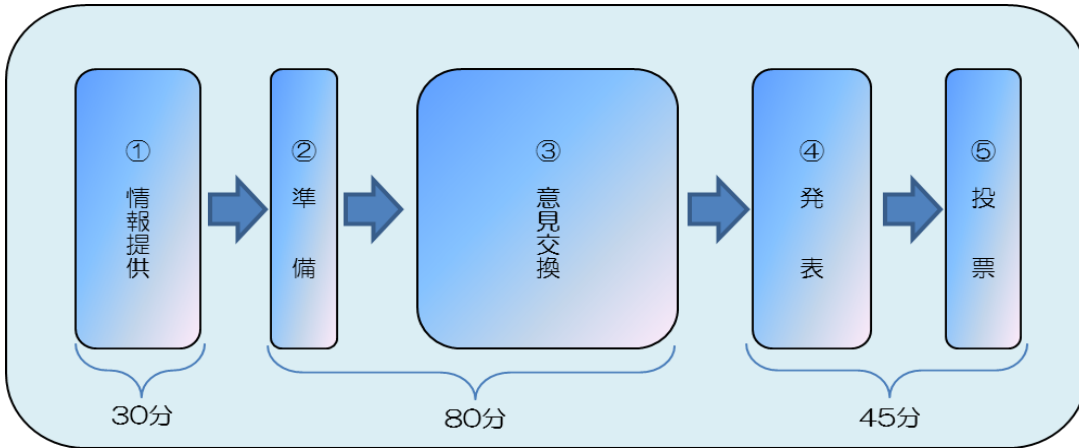
千代田区では、「(改定)千代田区第3次基本計画」の改定に先立ち、区の課題や将来像を区民同士が議論する「区民会議」を開催する。基本計画改定までの主なスケジュールの予定は以下のとおり。



2 運営手法

- (1) 「市民討議会方式」を採用し、無作為抽出の在住区民と、インターネットアンケートモニターにより抽出した昼間区民によるグループワーク方式で行う。
- (2) 開催は3日間とし、前半・後半でテーマを変え、全体で6テーマを設定する。
- (3) 同一テーマについて、最大8グループ（1グループ6～8名程度）で議論する。

3 討議の流れ



- ① 情報提供
各テーマの討議にあたり、区間での情報の差を補完し、また、討議の共通基盤となるように、区職員から当該分野の状況等について説明を行う。
- ② 準備
グループ内で自己紹介及び進行係、まとめ係等、役割分担を決定する。
- ③ 意見交換
それぞれのテーマにしたがって、自由に意見を出し合い、グループとしての意見を、より重要性の高い3つ以内の意見にまとめ、発表用シートに取りまとめる。
- ④ 発表
発表用シートをベースに各グループが発表を行い、質疑応答を受け付ける。
- ⑤ 投票
全てのグループの発表後、全体の傾向の把握と、発表内容の順位付けをするため、相互に投票を行う。